

地域資源から

新しいアイデアを

生み出す問題集

—— 鳥取県鳥取市 用瀬町編

IDEA BOOK

アイデア ブック

流しびなのまち、用瀬。鳥取県の中にある人口 3600 人の小さなまちです。

私はふるさとワーキングホリデーで用瀬町に 2 週間お世話になりました。この 2 週間は間違いなく自分の人生を変えるであろう『出逢い』の宝庫でした。

今回は「笑顔の集まるまち・用瀬町」に眠るたくさんの” 宝石” をどのように掘り起こすかをみんなで考えたいと思い冊子にさせていただきました。

この冊子が用瀬の新しいアイデアを生み出すきっかけになれば幸いです。

作者プロフィール

中岡果美

神戸大学
経営学部経営学科 3 年生

和歌山県和歌山市出身。2019 年春、ふるさとワーキングホリデーを利用し、鳥取県用瀬町に滞在。滞在中にひざの裏の謎の痛みに苦しむ。趣味は人に会いに行く旅行。全国のゲストハウスを巡っていきたい。

山元翔吾

福知山公立大学
地域経営学部地域経営学科 3 年生

愛知県豊田市出身。同じく用瀬町に滞在。まちづくりに興味があり、18 きっぷの期間には電車で様々な地域にまち歩きをしに行く。ドタキャンされがちなため、結果的に一人旅が多い。

発行日：2019 年 4 月 1 日
著者：中岡果美（神戸大学経営学部経営学科 3 年生）
山元翔吾（福知山公立大学地域経営学部地域経営学科 3 年生）
発行：福知山公立大学地域経営学部地域経営学科
塩見直紀研究室（特任准教授 090-6249-6539）
620-0886 京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学内
0773-24-7100 <http://www.fukuchiyama.ac.jp>

Q1



用瀬は流しびなの伝統が続いているまちです。用瀬の流しびなをさらに知ってもらうために何ができるだろう？

1

2

3

Q2



2019年12月に100周年を迎える用瀬駅。
用瀬駅が思わず立ち寄りたい駅になるためには、どんなアイデアがあるだろう。

1

2

3

Q3



用瀬の中心を流れる瀬戸川。瀬戸川をみんなに知ってもらえるようなオススメのフォトスポットはどこだろう。

1

2

3

Q4



用瀬駅前のイエロービル。もっと多くの人に知ってもらうにはどのようなイベントが考えられるだろう。

1

2

3

Q5



かつては、宿場町として栄えた用瀬。
ではそのまち並みを生かしたイベント
は何ができるだろう？

1

2

3

Q6



江波の三番叟。約240年間、一度も休むことなく奉納の舞として続いているこの行事が7世代後にも続くためには、どうすればいいだろう。

1

2

3

Q7



江波の三番叟。約240年間、一度も休むことなく奉納の舞として続いているこの行事が7世代後にも続くためには、どうすればいいだろう。

1

2

3

Q8



用瀬には句碑、歌碑が数多く存在する。
それをもっと活用するにはどうしたら
いいだろう。

1

2

3

Q9



用瀬には、愛宕山、三角山、洗足山にかけての連なる山々をもつ、用瀬アルプスがあります。もっと県外から登山する人を呼び込むには？

1

2

3

Q 10



■ 天気が悪くても外出して誰かと話したくなる場所ってどういう場所だろう。

1

2

3

Q11



用瀬には、お米やしいたけなどの特産品があります。そういった特産品のファンを増やすためにはどんなことができるだろう。

1

2

3

Q 12



■ 県外にでた若者が気軽に用瀬に帰って
こられるようなイベントってなんだろう。

1

2

3

Q 13



一度だけでなく、何度も用瀬に遊びに来てもらうためにはどうしたらいいだろう。

1

2

3

Q 14



用瀬に遊びにきた人が用瀬のことを
発信したくなるようにするにはどう
したらいいだろう。

1

2

3

Q 15



県外から大学生が用瀬にもちがせ週末
住人を通して来ています。
大学生に伝えたい用瀬の歴史、オスス
メの場所、オススメの人を考えてみよう。

1

2

3

Q 16



用瀬のことを知っている人が、用瀬のことをもっと身近に感じられるようにするためには、どんなことが必要だろう。

1

2

3